

# あがの 市議会だより



平成21年10月15日

第3号

(9月定例会号)

発行／阿賀野市議会

編集／議会だより編集特別委員会

議会事務局／岡山町 10 番 15 号

TEL / 0250 - 62 - 2510 (代表)

FAX / 0250 - 61 - 2067

E-mail / gikai@city.agano.niigata.jp



阿賀野市の原風景 (百津地内)



阿賀野市イメージキャラクター

「ごずっちょ」

## 平成20年度 決算を認定

平成20年度一般会計、特別会計9件、水道事業会計、病院事業会計の決算

議長を除く議員全員による決算審査特別委員会を設置して9月16日、18日まで慎重に審査を行い、全会一致で認定しました。

平成20年度一般会計において、3年ぶりに普通交付税が増額に転じましたが、法人税の落ちみや国からの各種交付金などが大幅に減収となるなど厳しい財政運営に直面する結果となりました。

国の緊急経済対策に基づき、当市でも定額給付金や子育て応援特別手当など計上し、事業の大半を平成21年度に繰り越すこととなりましたが、特別養護老人ホーム白鳥荘建設事業補助金などを加えた決算額は平成19年度を大きく上回る結果となりました。

平成20年度一般会計決算の歳入総額は190億5,675万9,987円、歳出総額186億806万6,438円、歳入歳出差引額4億4,869万3,549円となりました。

差引額のうち、翌年度へ繰り越すべき財源(繰越事業の一般財源)2,584万1千円を差し引いた額4億2,285万2,549円を平成21年度へ繰り越ししました。(各会計決算額等は6ページに掲載)



## 水原郷病院公設民営化調査特別 委員会を設置

水原郷病院の公設民営化について、市の財政負担や病院運営の委託条件などの調査検討を行うため、9月議会において議員発議により「水原郷病院公設民営化調査特別委員会」を設置しました。(議長を除く議員全員21名、委員長 雪正文議員、副委員長 福住つゆ子議員を選出)

水原郷病院の公設民営化方針については、平成19年7月に市議会が設置した「水原郷病院に関する調査検討特別委員会」において、地域医療と水原郷病院のあり方について調査検討を行い、平成20年3月に意見書を取りまとめ市長に提言しました。

意見書は、これまでの水原郷病院経営改革審議会の答申及び阿賀野市新病院計画委員会報告書等を尊重することとし、

一、新病院建設については、市の財政状況を考慮し地域医療の中核となるべき適正な規模・機能が備わったものとする。

二、救急医療について、地元医師会及び近隣基幹病院とのネットワークを強化し早急に取り組んでもらいたいこと。

三、地域医療について、医療、保健、福祉の連携により中核を担うセンターとしての病院とする。

四、継続的に医師確保に努め、魅力ある病院環境の構築を図ること。以上四項目でした。

その後、新潟県厚生連を運営委託者とする公設民営化に向け協議が進められてきました。

本年8月20日に新潟県厚生連から公設民営化後の病院運営の方向性を示した事業計画(素案)の提出があり、市議会は公設民営化について調査し検討を行うこととして特別委員会を設置しました。

主な調査項目としては、

一、運営委託に関する確認書の果たす役割及び事業計画(素案)の内容について  
二、民営化に要する市の財政負担とその財源について  
三、新病院建設計画の精査について

四、民営化後の診療方針と地域医療について  
五、民営化後の維持管理費(既存病院、新病院)と財政負担について

であります。

早速、9月10日に特別委員会を開催し、続いて9月14日、25日に特別委員会の各党派委員代表による小委員会で、詳細にわたり調査を進め、他市の事例なども調査研修し判断材料としていきます。この問題は市の行方を左右しかねないことから随時、市民の皆様へお知らせしてまいります。

特別委員会のように

